

# と しょ かん 図書館だより

鳥居松小学校 2016.7.8  
図書館部発行 第2号

あじさいどくしよかん お  
アジサイ読書週間が終わりました。みなさんは、何冊本を借りて読みましたか。読書週間中、みなさんはたくさん本を読んでいます。きっと、よい出会いがあったことと思います。



## ☆俳句・川柳の応募ありがとうございました。

- ・ 3年生～6年生の人が、この季節にちなんだ俳句や川柳をたくさん応募してくれました。
- ・ 優秀作品は、図書館横の掲示板に掲示しています。

## ☆1学期 読書週間 目標冊数が達成できたでしょうか。

本の紹介	クラス	読書週間中に よ 読んだ本の冊数
「世界の伝記 シートン」 動物を観察したり、絵にかいたりしたシートンの歴史を、まんがで説明してくれています。まんがなので、みんなにも読みやすいと思います。ぜひ読んでください。	1-1	158さつ
	1-2	152さつ
	2-1	183さつ
	2-2	78さつ
「若おかみは小学生！」 この物語はおっこ(せき おりこ)という女の子が主人公です。おっこは両親を交通事故でなくし、旅館を営んでいるおばあちゃんの家「春の屋」で若おかみ修行をすることに！	3-1	198さつ
	3-2	199さつ
	4-1	144さつ
	4-2	167さつ
「金色のキャベツ」 主人公の風香は仁ちゃんというおじさんに会いたくなって、友だちと遊ぶとお母さんにうそをついて電車にのって会いに行きました。そこで風香はどんな成長をとげるのか！ 気になったら読んでみてください。	5-1	221さつ
	5-2	229さつ
	6-1	83さつ
	6-2	90さつ

## 【課題図書紹介】



<ていがくねん>

『ポタンちゃん』  
ポタンちゃんは、アンナちゃんのブラウスの一番上にとまっています。ところがある日、糸が切れてポタンちゃんはお転がりおちてしまいました。

<ていがくねん>

『ひみつのきもちぎんこう』  
ジャリーン！ いじわるをする黒コインがたまると、持ちをあずかるきもち銀行から手紙が届いた。通帳がいっぱいになるとどうなるの？

<ていがくねん>

『みずたまのたび』  
さまざまに姿を変えながら一粒のみずたまは地球をめぐる。身近な「水」についてフランスの画家が描く美しい絵本。

<ていがくねん>

『アリとくらすむし』  
ぼくは、ダニのなかま。アリさんのからだにくっついてくらしているよ！  
アリと生きる、むしたちのせかいをのぞいてみよう！

<中学年>

『三日月』  
妹の芽生はミルクを飲んでもすぐに吐いてしまう。大きくなれないの？  
障がいをもつかもれないの？  
家族のつながりをあたたかく描く。

<中学年>

『さかさ町』  
リッキーとアンは、汽車の旅のとちゅう、〈さかさ町〉で一泊することになりました。  
何もかもがふつうと反対！ ゆかいな空想物語。

<中学年>

『木のすきなケイトさん』  
砂漠の町サンディエゴを緑あふれる町に変えたキャサリン・セッションズ。1857年に生まれ、園芸家として生きたその半生をたどる。

<中学年>

『コロック先生の情熱！古紙リサイクル授業』  
コロック先生こと小六信和さんが行う古紙リサイクル授業は、小・中学生に大人気。「紙はゴミじゃない！」という合い言葉にこめられた願いとは？

<高学年>

『茶畑のジャヤ』  
仲間はずれにされ学校へ行けなくなった周は、おじいちゃんの誘いで冬休み前にスリランカに行き茶摘みの手伝いをして、ジャヤと出会う。

<高学年>

『ワンダー』  
生まれつき顔に障がいがあるオーガストは、10歳ではじめて学校に通うことに。周りに支えられ成長する姿を描いた心ふるえる物語。

<高学年>

『ここで土になる』  
ダムに沈む村からみんながひっこしていても、おじいさんとおばあさんは、畑を耕し石をひろい、銀杏の木を守り続けるひたむきな姿を描く。

<高学年>

『大村智ものがたり』  
祝・ノーベル賞受賞！  
微生物の中から2億人を救う発見をした科学者の半生。  
あきらめなければ、夢はかなう！心に響く感動のストーリー！